

若者語における「ていうか」の用法について

1. はじめに

米川(1998)によると若者語とは中学生から三十歳前後の男女が、仲間内で、会話促進・娯楽・連帯・イメージ伝達などのために使う、規範からの自由と遊びを特徴に持つ特有の語や言い回しであるとしている。若者達がこのような若者語を使用するのは、会話のノリをよくし、また会話の中で相手を傷つけずに自分の主張を言うためであると考えられる。このような若者ことばの中で、最近テレビ、雑誌、漫画や日常の会話などでよく耳にすることばに「ていうか」¹というのがある。実際の使用例についてはこの後の章で詳しく見ていくが、「ていうか」の基本的な使用例としては、次のようなものがある。

(1) そんなことを言うなんて、馬鹿ていうかあきれてものもいえない

上の例文から「ていうか」の基本的な意味は「A というよりむしろ B」というように考えられる。また「ていうか」の文のタイプとしては「A というか B」が基本的だと思われる。しかし、今の若者が実際に使用している「ていうか」にはそれ以外に特有な用法があると考えられる。

(2) (教室での友達との会話)

てゆうか、ご飯食べに行かない?

上の例文からは、「ていうか」の代わりに「ねえ」などの呼びかけことばに言い換えられる。また、「ていうか」の文のタイプとしては、「ていうか B」というように考えられる。

本研究では、実際に日常生活の中で使用している若者の「ていうか」に焦点を当て、彼らならではの「ていうか」の用法について考察していきたい。また、アンケート調査を通して、年代や性別による使用状況についても考察していきたい。

2. 先行研究と問題提起

これまでの若者語に関する研究では、若者の日常の話しことばに関して分析されたものはそれほど多くない。研究されたとしても、その焦点は語彙や単語、また使用者の心理分析などに当てられることが多かった。

先行研究としては、梅澤(1999)による東京の中学女子生徒を対象とした『『ていうか』の使用心理から探る中学生の友人関係』がある。これによると「中学校女生徒の『ていうか』を使う心理は、友人の心を傷つけまいと必死な姿と、その裏にある、一人になることを極度に恐れる心理が働いている」と指摘している。

しかし、「ていうか」を使う心理が友人の心を傷つけまいということだけで、逆に自分が間違った時に傷つけないよう断定を避けているということはないのだろうか。そこには相手と距離を保って付き合いたいという、現代の若者気質が表れているのかもしれない。また、このように梅澤(1999)では「ていうか」の心理的な面のみ着目し、文法的な分析はあまり行われていないという問題点もある。

3. 「ていうか」の用法

3.1. 基本的な「ていうか」の用法

「ていうか」の基本的な使用例は、以下の例文(3)のような場面で用いられるものである。

(3)そんなことをするなんて、ほんとに馬鹿ていうか、困った人だ。

『教師と学習者のための日本語文型辞典』(1998,p297)

¹ 本稿では、引用以外では「ていうか」という語を用いる。しかし、この中には、実際の用例に使用される。「ていうか」「てゆうか」「てゆうかさ」「つーか」なども含まれるものとする。

これは、「人やできごとについて、「たとえばこんな風に言える」という気持ちで印象や判断を挿入的に述べるのに用いる。後に、総括的な判断を述べることが多い」と『教師と学習者のための日本語文型辞典』(1998,p297)では述べられている。また、実際のデータとして、毎日新聞(1995)²を用いて、「A ていうか B」という文型を取り出して分析してみた。以下に示すのは、その一例である。

(4)馬は「友達とていうか、良いパートナー。決してペットではありません」。試合で勝つと、自分ではなく馬とのペアで勝ったのだと感ずるという。 毎日新聞(1995)

上の例から、「A ていうか B」という文型について次のことが言える。

(ア)「ていうか」の用法は接続助詞に相当する連語である。

(イ)「ていうか」の代わりに「と言うよりむしろ」に言い換えられる。

(ウ) B では A について分かりやすく、具体的に補うために言い換えを行う。

3.2. 若者特有の「ていうか」の用法

実際に、若者達が用いる「ていうか」の用法を考察するために、若者達がよく使用するインタ - ネットの掲示板や若者向けのテレビ番組の中から「ていうか」を取り出して分析してみた。最近になって、次の(5)~(8)のような言い方が、特に若年層を中心によくみられるようになってきている。

(5) 題目：ルックスもいいけど...

彼女の笑いも好きだなー。

なんかこー無邪気ってゆーか。

あの髪型もよいですね。

あれ以上短いとんーってカンジだけど

ショートでもギリギリのながさでよい感じです。

YAHOO 掲示板 「モーニング娘が女性に支持されない理由」

(6) A：オメェ俺と付き合ってる時俺の友達と浮気してんじゃねえよ!!

B：てゆーか自分だって

街でナンパしてたじゃん！

そんなのさぁお互い様でしょ!!

稲妻!ロンドンハーツ「別れた2人が最後のマイクバトル!」2001年1月14日

(7) A：おまえしょっちゅう鏡みててよお

本当自分のことカワイイと思ってっかもしんねえけどよお

おかめみてえな顔しやがってよお

B：別にいいよ

ていうかあんったさぁ

私が風呂入ってる時さぁ

パンツ浴室に置いといたら

あんたさぁ人のパンツさぁ

頭に被ってたんだけど、

オメェはパンツマンかよ!!

稲妻!ロンドンハーツ「別れた2人が最後のマイクバトル!」2001年1月14日

² 毎日新聞(1995)は、1995年の毎日新聞の内容をCD-ROM化したもので、文字検索プログラム秀丸を用いて、「A ていうか B」という文型を取り出したのである。

(8) A、B：乾杯

A：ていうかさ

料理すごくな～い？

B：うちの料理の方がすげえじゃねえかよ

ガチンコ！「最凶晩餐会 SP」2000年12月26日

これらの例を見ると、「ていうかさ」の形と用法の上から、次のように分類される。

ア。「A ていうかさ B」

- ・言い換えの用法、「というよりむしろ」に言い換えられる。例(4)

イ。「A ていうかさ 」

- ・形容の用法、「って感じ」「みたいな」に言い換えられる。例(5)

ウ。「 ていうかさ B」

- ・反論、または改めてその場面を考え直した時の導入の用法、「いいえ」「それより」に言い換えられる。前の話を受け入れて、それについて B で反論あるいは話題を展開する。例(6)

- ・話題の転換の用法、「話は変わるけど」に言い換えられる。

B には前の話とは全然関係ない内容を述べる。例(7)

- ・呼びかけの用法、「ねえ」に言い換えられる。

前に何の発話もなく、会話を始めるためだけに使う。例(8)

4. アンケート調査の結果と考察

4.1. 調査方法

本研究では、大阪在住の10代中盤から30代後半までの男女94名を対象とし、アンケート調査を行った(資料参照)。調査対象の年齢層により、10代(36名)、20代(37名)、30代(21名)の3グループに分類した。

アンケートでは、3で述べた基本的な「ていうかさ」の用法に、若者特有の「ていうかさ」の用法を合わせた5つの用法に基づいた場面を設定し、2例ずつ会話文を用意した。用法ごとの質問番号は次のようである。「言い換え」の用法は、質問番号1と7。「形容」の用法は、3と10。「反論、またはあらためてその場面を考え直した時の導入」の用法は、2と6。「話題の転換」の用法は5と9。「呼びかけ」の用法は、4と8とした。

4.2. 「A ていうかさ B」 - 言い換え -

表1-1と表1-2は「ていうかさ」の基本的な用法である「言い換え」に基づいて設定された場面(質問番号1と7)における10代、20代、30代という年代別による使用状況を数値で表したものである。「よく使う」に対しては、30代では表1-1と表1-2共に低い割合になっているが、「よく使う」と「使うことがある」を合わせたものを「使う」³と考えると、「言い換え」の場合は年代に関係なく使用していることが分かる。

表1-1 「言い換え」における年代別使用率(質問番号1)

	10代		20代		30代	
	数	%	数	%	数	%
ア	25	69.4	19	51.4	4	19.1
イ	5	13.9	9	24.3	12	57.1
ウ	6	16.7	9	24.3	5	23.8
エ	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	36	100.0	37	100.0	21	100.0

³ 本稿では、「よく使う」と「使うことがある」を「使う」と考える。またそれを使用率とみる。

図 1-1 「言い換え」における年代別使用率(質問番号 1)

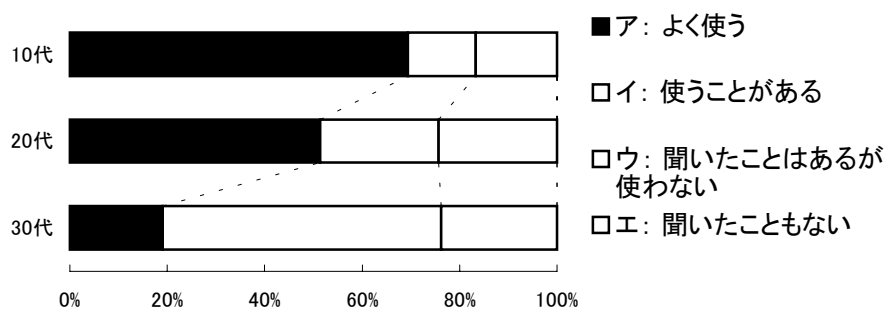
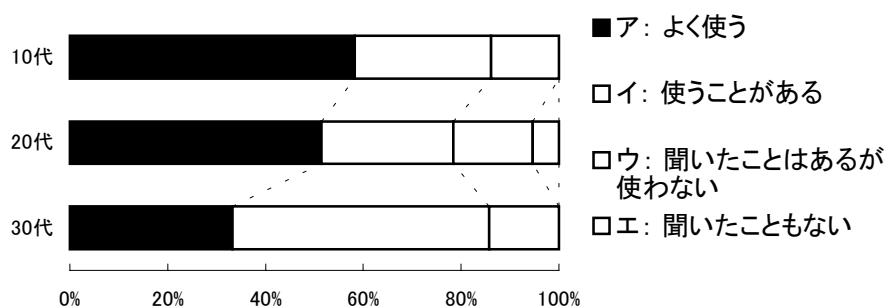


表 1-2 「言い換え」における年代別使用率(質問番号 7)

	10代		20代		30代	
	数	%	数	%	数	%
ア	21	58.3	19	51.4	7	33.3
イ	10	27.8	10	27.0	11	52.4
ウ	5	13.9	6	16.2	3	14.3
エ	0	0.0	2	5.4	0	0.0
計	36	100.0	37	100.0	21	100.0

図 1-2 「言い換え」における年代別使用率(質問番号 7)



次に、表 1-1 と表 1-2 を性別によって分けたものが表 1-3 と表 1-4 である。表 1-4 では、どの年代も使用率が女性の割合が高いのに対して、表 1-3 では、20代、30代においては男性の方が割合が高くなっている。このことから、「言い換え」の用法では男女においても差がなく使用していることが分かる。

表 1-3 「言い換え」における年代及び性別の使用率(質問番号 1)

	10代				20代				30代			
	男		女		男		女		男		女	
	数	%	数	%	数	%	数	%	数	%	数	%
ア	10	55.5	15	83.3	13	65.0	6	35.3	0	0.0	4	30.8
イ	3	16.7	2	11.1	3	15.0	6	35.3	7	87.5	5	38.4
ウ	5	27.8	1	5.6	4	20.0	5	29.4	1	12.5	4	30.8
エ	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	18	100.0	18	100.0	20	100.0	17	100.0	8	100.0	13	100.0

図 1-3 「言い換え」における年代及び性別の使用率(質問番号 1)

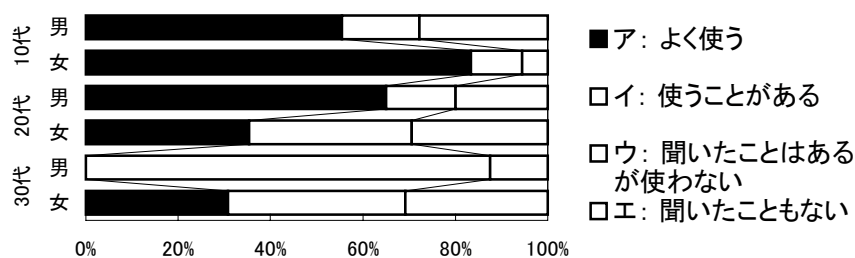
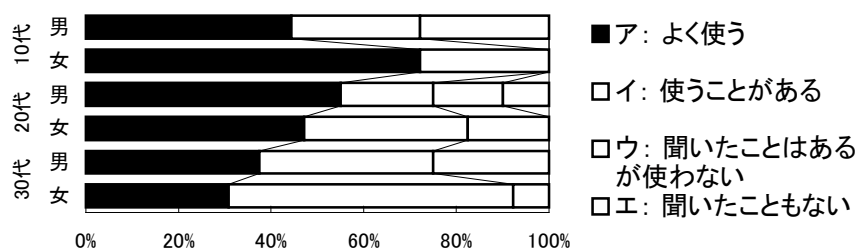


表 1-4 「言い換え」における年代及び性別の使用率(質問番号 7)

	10代		20代		30代							
	男	女	男	女	男	女						
	数	%	数	%	数	%						
ア	8	44.4	13	72.2	11	55.0	8	47.1	3	37.5	4	30.8
イ	5	27.8	5	27.8	4	20.0	6	35.3	3	37.5	8	61.5
ウ	5	27.8	0	0.0	3	15.0	3	17.6	2	25.0	1	7.7
エ	0	0.0	0	0.0	2	10.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	18	100.0	18	100.0	20	100.0	17	100.0	8	100.0	13	100.0

図 1-4 「言い換え」における年代及び性別の使用率(質問番号 7)



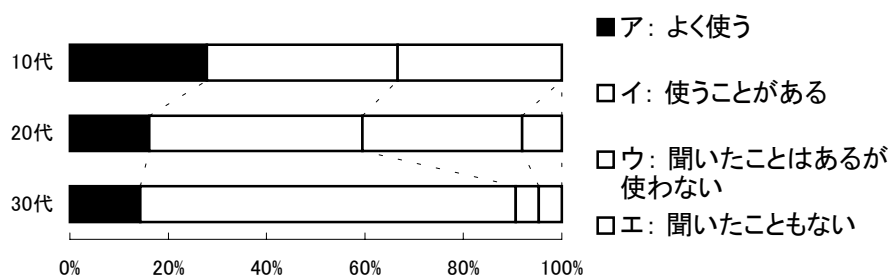
4.3. 「A ていうか」 - 形容 -

ここで、断っておきたいのは、表 2-1、表 2-3 から分かるように、結果が明らかに異なってしまったことである。当初は、アンケートの質問番号 3 と 10 は、「形容」に基づいて設定したが、今回の結果から考えると、同じ形式でありながら、別の用法であると設定すべきだった。よって、表 2-1 と表 2-3 の結果をそれぞれ別々に見ていくこととする。表 2-1 は、質問番号 3 で、「形容」という用法に基づいて設定し、年代別に分けたもので 10 代、20 代より 30 代が多く使用している。そこから「形容」は若者特有の用法ではないと思われる。

表 2-1 「形容」における年代別使用率(質問番号 3)

	10代		20代		30代	
	数	%	数	%	数	%
ア	10	27.8	6	16.2	3	14.3
イ	14	38.9	16	43.3	16	76.3
ウ	12	33.3	12	32.4	1	4.7
エ	0	0.0	3	8.1	1	4.7
計	36	100.0	37	100.0	21	100.0

図 2-1 「形容」における年代別使用率(質問番号 3)



次に、表 2-1 を性別によって分けたものが表 2-2 である。10 代では男女共に同じ使用率であるが、20 代、30 代では女性の方が男性より使用率が高くなっている。

表 2-2 「形容」における年代及び性別の使用率(質問番号 3)

	10 代				20 代				30 代			
	男		女		男		女		男		女	
	数	%	数	%	数	%	数	%	数	%	数	%
ア	5	27.8	5	27.8	2	10.0	4	23.5	1	12.5	2	15.4
イ	7	38.9	7	38.9	7	35.0	9	53.0	6	75.0	10	76.9
ウ	6	33.3	6	33.3	8	40.0	4	23.5	1	12.5	0	0.0
エ	0	0.0	0	0.0	3	15.0	0	0.0	0	0.0	1	7.7
計	18	100.0	18	100.0	20	100.0	17	100.0	8	100.0	13	100.0

図 2-2 「形容」における年代及び性別の使用率(質問番号 3)

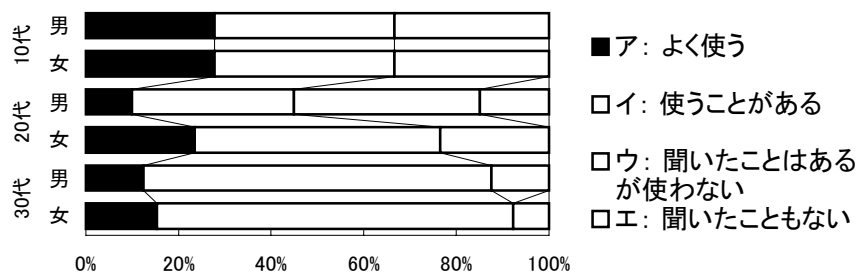


表 2-3 は、質問番号 10 で、「断定回避」という用法として使用される場面として考え、それをを用いて年代別に分けたものである。これによると、年代が上がるにつれ使用率が高くなっている。これによって、「断定回避」は、基本的な「ていうか」の用法から変化したもので、今の 30 代が若者である時に新しい用法として用いたのではないかと思われる。また、その使用は、徐々に減少していくと思われる。

表 2-3 「断定回避」における年代別使用率(質問番号 10)

	10 代		20 代		30 代	
	数	%	数	%	数	%
ア	4	11.1	4	10.8	1	4.7
イ	4	11.1	6	16.2	6	28.6
ウ	15	41.7	18	48.7	11	52.4
エ	13	36.1	9	24.3	3	14.3
計	36	100.0	37	100.0	21	100.0

図 2-3 「断定回避」における年代別使用率(質問番号 10)

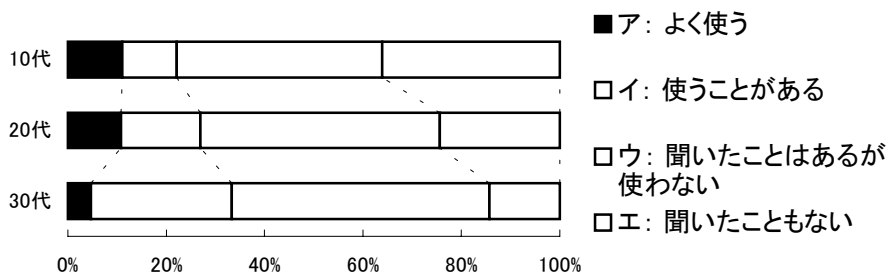
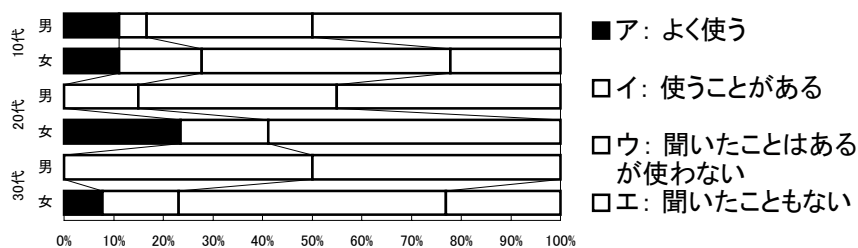


表 2-4 は表 2-3 を性別に分けて示したものである。30代では女性より男性の使用率が高いが、10代と20代では男性より女性の方が使用率が高くなっている。

表 2-4 「断定回避」における年代及び性別の使用率(質問番号 10)

	10代		20代		30代	
	男	女	男	女	男	女
	数	%	数	%	数	%
ア	2	11.1	2	11.1	0	0.0
イ	1	5.6	3	16.7	3	15.0
ウ	6	33.3	9	50.0	8	40.0
エ	9	50.0	4	22.2	9	45.0
計	18	100.0	18	100.0	20	100.0

図 2-4 「断定回避」における年代及び性別の使用率(質問番号 10)



4.4. 「ていうかB」

4.4.1. 反論、または改めてその場面を考え直した時の導入

表 3-1 と表 3-2 は、「ていうか」が「反論、または改めてその場面を考え直した時の導入」のために使用される場面を設定したもの(質問番号 2 と 6)を年代別に示したものである。30代では使用率が圧倒的に低くなっているに対して「聞いたことはあるが使わない」という回答が表 3-1 の場合 80.9%、表 3-2 の場合 57.2%と相対的に高くなっている。そして年代が下がるにつれて使用率が高くなっている。特に 10代の使用率は両方共に 60%を上回る。ここからこの用法は若者特有の用法であると思われる。

表 3-1 「反論、または改めてその場面を考え直した時の導入」における年代別使用率(質問番号 2)

	10代		20代		30代	
	数	%	数	%	数	%
ア	23	63.9	12	32.4	1	4.8
イ	8	22.2	8	21.6	1	4.8

ウ	4	11.1	16	43.3	17	80.9
エ	1	2.8	1	2.7	2	9.5
計	36	100.0	37	100.0	21	100.0

図 3-1 「反論、または改めてその場面を考え直した時の導入」における年代別使用率(質問番号 2)

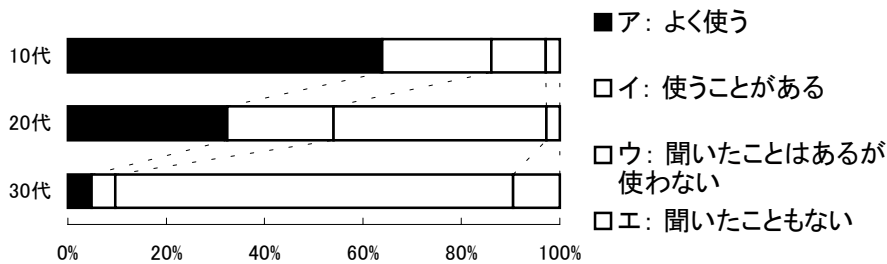


表 3-2 「反論、または改めてその場面を考え直した時の導入」における年代別使用率(質問番号 6)

	10代		20代		30代	
	数	%	数	%	数	%
ア	14	38.9	9	24.3	0	0.0
イ	9	25.0	9	24.3	5	23.8
ウ	12	33.3	17	46.0	12	57.2
エ	1	2.8	2	5.4	4	19.0
計	36	100.0	37	100.0	21	100.0

図 3-2 「反論、または改めてその場面を考え直した時の導入」における年代別使用率(質問番号 6)

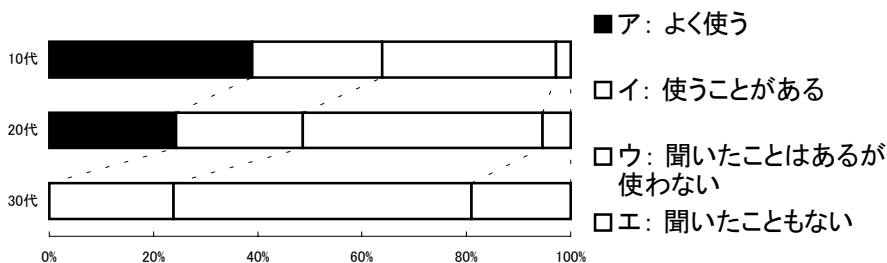


表 3-3 と表 3-4 は表 3-1 と表 3-2 を性別によって分けたものを示したものである。年代及び性別から見ると、20代、30代では、女性より男性の方が使用率がやや高いのに対して、10代では、男性より女性の方が圧倒的に使用率が高い。

表 3-3 「反論、または改めてその場面を考え直した時の導入」における年代及び性別の使用率(質問番号 2)

	10代		20代		30代							
	男	女	男	女	男	女						
	数	%	数	%	数	%						
ア	7	38.9	16	88.9	7	35.0	5	29.4	0	0.0	1	7.7
イ	7	38.9	1	5.5	4	20.0	4	23.5	1	12.5	0	0.0
ウ	3	16.7	1	5.5	8	40.0	8	47.1	7	87.5	10	76.9
エ	1	5.5	0	0.0	1	5.0	0	0.0	0	0.0	2	15.4
計	18	100.0	18	100.0	20	100.0	17	100.0	8	100.0	13	100.0

図 3-3 「反論、または改めてその場面を考え直した時の導入」における年代及び性別の使用率(質問番号 2)

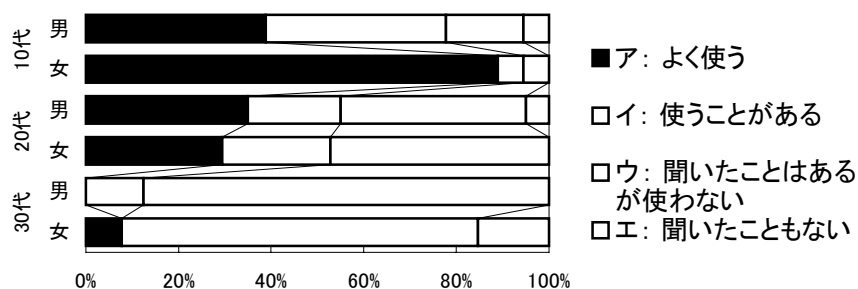
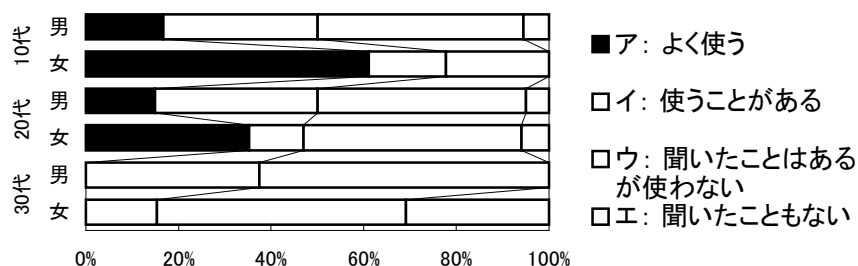


表 3-4 「反論、または改めてその場面を考え直した時の導入」における年代及び性別の使用率(質問番号 6)

	10代				20代				30代			
	男		女		男		女		男		女	
	数	%	数	%	数	%	数	%	数	%	数	%
ア	3	16.7	11	61.1	3	15.0	6	35.3	0	0.0	0	0.0
イ	6	33.3	3	16.7	7	35.0	2	11.7	3	37.5	2	15.4
ウ	8	44.4	4	22.2	9	45.0	8	47.1	5	62.5	7	53.8
エ	1	5.6	0	0.0	1	5.0	1	5.9	0	0.0	4	30.8
計	18	100.0	18	100.0	20	100.0	17	100.0	8	100.0	13	100.0

図 3-4 「反論、または改めてその場面を考え直した時の導入」における年代及び性別の使用率(質問番号 6)



4.4.2. 話題の転換

表 4-1 と表 4-2 は、「話題の転換」に基づいて設定された場面（質問番号 5 と 9）における年代別の使用状況を表したものである。30代では「話題の転換」の用法はほとんど使われることがなく、「聞いたこともない」という回答が表 4-1 と表 4-2 共に最も高かった。また 10代と 20代を見ると、10代の方が 20代より使用率が高いことが分かる。つまり、年代が下がるにつれ使用率が高くなると言える。

表 4-1 「話題の転換」における年代別使用率(質問番号 5)

	10代		20代		30代	
	数	%	数	%	数	%
ア	11	30.6	3	8.1	0	0.0
イ	7	19.4	5	13.5	1	4.8
ウ	11	30.6	19	51.4	4	19.1
エ	7	19.4	10	27.0	16	76.1
計	36	100.0	37	100.0	21	100.0

図 4-1 「話題の転換」における年代別使用率(質問番号 5)

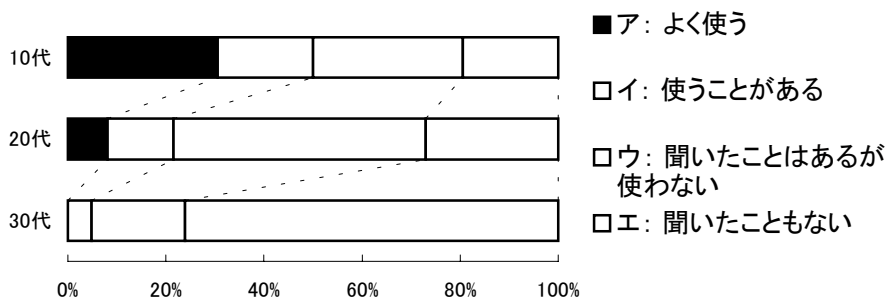


表 4-2 「話題の転換」における年代別使用率(質問番号 9)

	10代		20代		30代	
	数	%	数	%	数	%
ア	15	41.7	2	5.4	0	0.0
イ	9	25.0	9	24.3	0	0.0
ウ	8	22.2	20	54.1	6	28.6
エ	4	11.1	6	16.2	15	71.4
計	36	100.0	37	100.0	21	100.0

図 4-2 「話題の転換」における年代別使用率(質問番号 9)

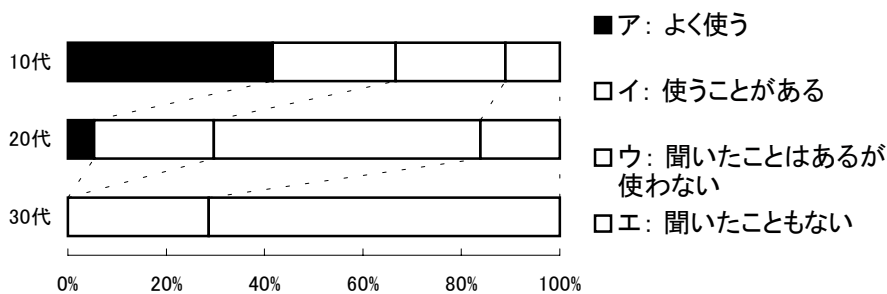


表 4-3 と表 4-4 は、表 4-1 と表 4-2 を性別に分けて示したものである。30代では、男女共に殆ど使われていないことが分かる。特に男性の場合は、「聞いたこともない」と回答した人が表 4-3 と表 4-4 共に 100.0%であった。それに対して、10代の女性の使用率が顕著に高くなっている。

表 4-3 「話題の転換」における年代及び性別の使用率(質問番号 5)

	10代		20代		30代							
	男	女	男	女	男	女						
	数	%	数	%	数	%						
ア	2	11.1	9	50.0	0	0.0	3	17.6	0	0.0	0	0.0
イ	2	11.1	5	27.8	3	15.0	2	11.8	0	0.0	1	7.7
ウ	8	44.5	3	16.7	9	45.0	10	58.8	0	0.0	4	30.8
エ	6	33.3	1	5.5	8	40.0	2	11.8	8	100.0	8	61.5
計	18	100.0	18	100.0	20	100.0	17	100.0	8	100.0	13	100.0

図 4-3 「話題の転換」における年代及び性別の使用率(質問番号 5)

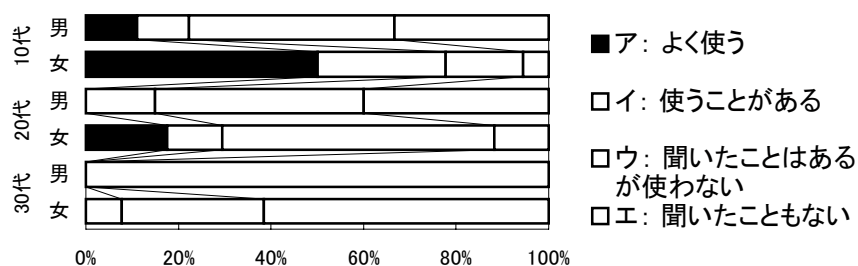
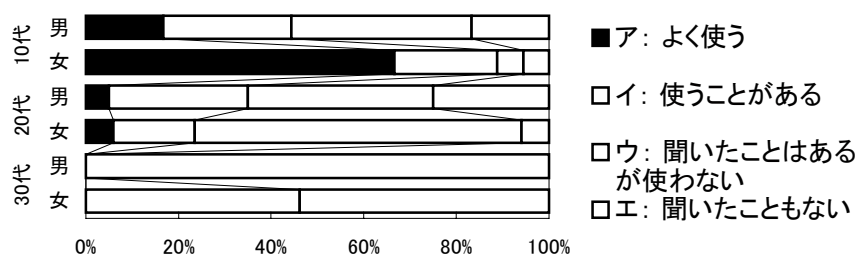


表 4-4 「話題の転換」における年代及び性別の使用率(質問番号 9)

	10代		20代		30代							
	男		女		男		女		男		女	
	数	%	数	%	数	%	数	%	数	%	数	%
ア	3	16.7	12	66.6	1	5.0	1	5.9	0	0.0	0	0.0
イ	5	27.7	4	22.2	6	30.0	3	17.6	0	0.0	0	0.0
ウ	7	38.9	1	5.6	8	40.0	12	70.6	0	0.0	6	46.2
エ	3	16.7	1	5.6	5	25.0	1	5.9	8	100.0	7	53.8
計	18	100.0	18	100.0	20	100.0	17	100.0	8	100.0	13	100.0

図 4-4 「話題の転換」における年代及び性別の使用率(質問番号 9)



4.4.3. 呼びかけ

表 5-1 と表 5-2 では、「呼びかけ」に基づいて設定された場面(質問番号 4 と 8)における年代別の使用状況を表したものである。表 5-1 と表 5-2 共に、30代での使用率は 0.0%で、「聞いたこともない」と回答した人も、76.0%で最も高かった。20代では多くはないが使用している。しかし、「聞いたことはあるが使わない」と答えた人が 50%以上と多くなっている。それに対して、10代ではその他の年代に比べて使用率が高くなっている。ここから「呼びかけ」の用法は若者特有の用法であると思われる。

表 5-1 「呼びかけ」における年代別使用率(質問番号 4)

	10代		20代		30代	
	数	%	数	%	数	%
ア	12	33.3	4	10.8	0	0.0
イ	4	11.1	7	18.9	0	0.0
ウ	13	36.1	20	54.1	6	28.6
エ	7	19.5	6	16.2	15	71.4
計	36	100.0	37	100.0	21	100.0

図 5-1 「呼びかけ」における年代別使用率(質問番号 4)

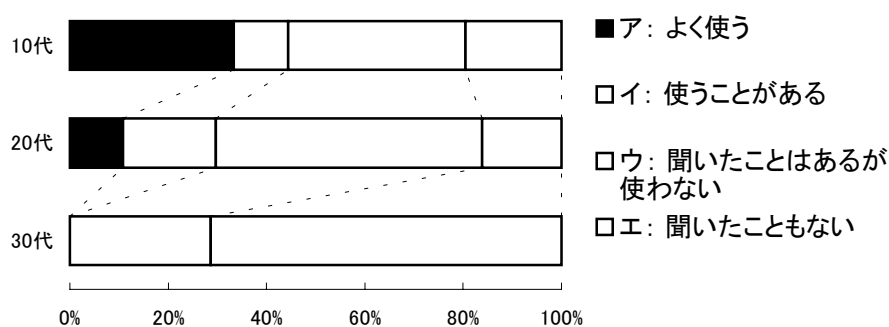


表 5-2 「呼びかけ」における年代別使用率(質問番号 8)

	10代		20代		30代	
	数	%	数	%	数	%
ア	11	30.6	3	8.1	0	0.0
イ	8	22.2	5	13.5	0	0.0
ウ	13	36.1	20	54.1	5	23.8
エ	4	11.1	9	24.3	16	76.2
計	36	100.0	37	100.0	21	100.0

図 5-2 「呼びかけ」における年代別使用率(質問番号 8)

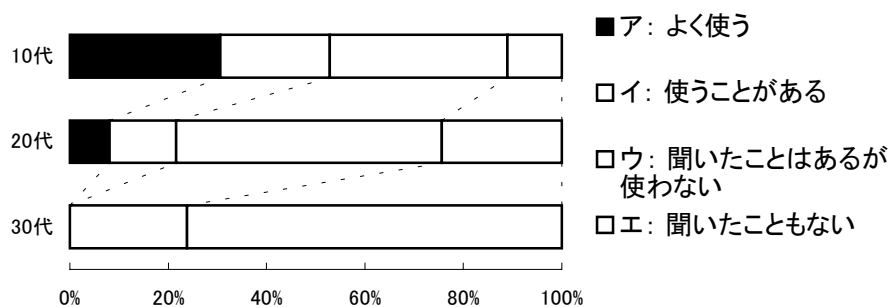


表 5-3 と表 5-4 では、表 5-1 と表 5-2 を性別に分けて示したもので、20代では男性が女性より使用率が高くなっているのに対し、10代では女性が男性より使用率が圧倒的に高くなっている。

表 5-3 「呼びかけ」における年代及び性別の使用率(質問番号 4)

	10代				20代				30代			
	男		女		男		女		男		女	
	数	%	数	%	数	%	数	%	数	%	数	%
ア	0	0.0	12	66.6	2	10.0	2	11.8	0	0.0	0	0.0
イ	1	5.5	3	16.7	5	25.0	2	11.8	0	0.0	0	0.0
ウ	10	55.5	3	16.7	9	45.0	11	64.6	1	12.5	5	38.5
エ	7	39.0	0	0.0	4	20.0	2	11.8	7	87.5	8	61.5
計	18	100.0	18	100.0	20	100.0	17	100.0	8	100.0	13	100.0

図 5-3 「呼びかけ」における年代及び性別の使用率(質問番号 4)

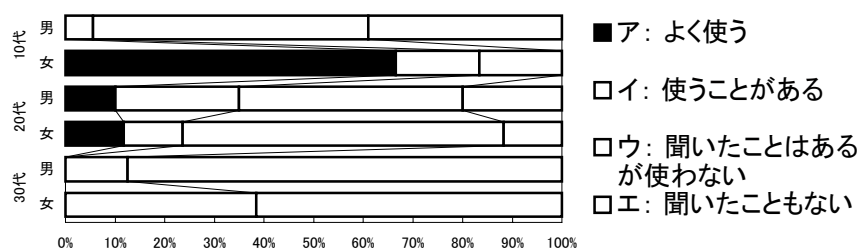
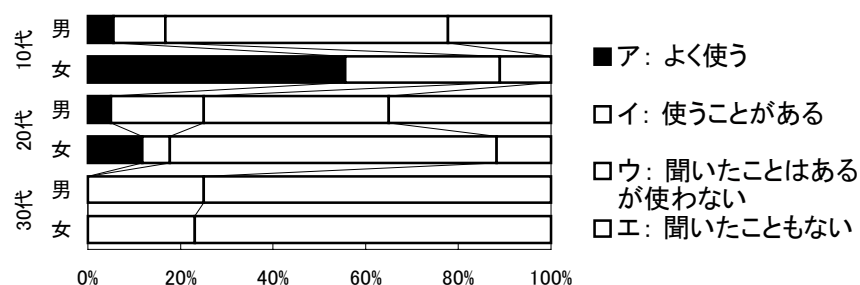


表 5-4 「呼びかけ」における年代及び性別の使用率(質問番号 8)

	10代		20代		30代							
	男	女	男	女	男	女						
	数	%	数	%	数	%	数	%	数	%		
ア	1	5.6	10	55.6	1	5.0	2	11.8	0	0.0	0	0.0
イ	2	11.1	6	33.3	4	20.0	1	5.9	0	0.0	0	0.0
ウ	11	61.1	2	11.1	8	40.0	12	70.5	2	25.0	3	23.1
エ	4	22.2	0	0.0	7	35.0	2	11.8	6	75.0	10	76.9
計	18	100.0	18	100.0	20	100.0	17	100.0	8	100.0	13	100.0

図 5-4 「呼びかけ」における年代及び性別の使用率(質問番号 8)



5. まとめと今後の課題

本稿では、若者の日常会話における「ていうか」の用法について考察した。

明らかになったことをまとめると、次のようになる。

- (1)「ていうか」の基本的な文型は「A ていうか B」の型であるが、それ以外に、「A ていうか 」や「 ていうか B」という型が存在している。
- (2)「A ていうか B」という文型の用法は、「言い換え」である。
- (3)「A ていうか 」という文型の用法は、「形容」と「断定回避」である。
- (4)「 ていうか B」という文型は最も新しい「ていうか」の文型で、「反論、または改めてその場面を考え直した時の導入」、「話題の転換」、また「呼びかけ」として用いられる。

以上の分析結果を用いて、アンケート調査を実施した。これによって明らかになったことをまとめると、次のようになる。

- (5)年代別にあまり関係なく使用している用法としては「言い換え」で、30代が10代、20代より多く使用しているのが「形容」、また「断定回避」である。よって、これらの用法は今の若者の特有の用法ではないと思われる。

(6)年代が下がるにつれよく使用するようになるのは、「反論、または改めてその場を考え直した時の導入」、「話題の転換」、「呼びかけ」の用法である。よって、これらの用法は若者特有の用法であると思われる。

(7)若者特有の「ていうか」の使用を考えると、年代別に男女の差はあまりないのに対して、10代の女性の使用は目立つ。それにより、10代の女性は若者特有の「ていうか」の使用に好意的であると思われる。

このように本稿では、若者における「ていうか」の用法について考察し、それを基に10代、20代、30代を対象とするアンケート調査を行った。それにより日常会話における若者の「ていうか」の使用状況を考察した。その結果、若者特有の「ていうか」の用法があることが明らかになった。

しかしながら、調査方法論上の問題点も残されている。まず、調査対象の人数が限られていること。また、大阪在住の人のみを対象にしたこと。今回のアンケート調査の際、「ていうか」を東京方言として捉えている傾向が見られた。このことから、東京での使用状況を考察する必要があると思われる。また、実際の談話データも収集し、分析することによって、より客観的な考察を行っていきたいと考えている。

[参考文献]

- 井上史雄 (1998) 『日本語ウォッチング』(岩波新書) 岩波書店
梅澤 実 (1999) 「『ていうか』の使用心理から探る中学生の友人関係」
『日本語学』第18巻第14号 明治書院
グループ・ジャマシイ (1998) 『教師と学習者のための日本語文型辞典』
くろしお出版
米川明彦 (1997) 『若者ことば辞典』東京堂出版
——— (1998) 『若者語を科学する』明治書院

「というか」の使い方に関するアンケート調査

本アンケート調査は、「というか」の使い方に関する使用状況を調べるためのものです。
ご協力いただければ幸いです。

(お問い合わせ；大阪府立大学言語文化学聴講生：李長美、jangmida@hotmail.com)

あなたは以下の場面において、「ていうか」を使うかをお答えください。

- (1) 友達同士の2人がテレビを見て、番組の出演者に対して話をしている。

A：あの人って猿に似てると思わない？

B：猿ていうか、ゴリラって感じ。

ア．よく使う

イ．使うことがある

ウ．聞いたことはあるが使わない

エ．聞いたこともない

- (2) 2人の友達同士が芸能ニュースについて話をしている。

A：今度さー、キムタクと工藤静香、結婚するんだって。

B：えっ、うそ。そうなの？

A：もうお腹に赤ちゃんもいるんだって。

B：へえーそうなんだ。

A：もう4ヶ月らしいよ。

B：ていうかさ、何でそんなに詳しいの？

ア．よく使う

イ．使うことがある

ウ．聞いたことはあるが使わない

エ．聞いたこともな

- (3) 恋人同士がドラマを見ながら、女主人公について話している。

男：彼女の笑ってる顔が好きだなあ～。

無邪気ていうか。

女：私はただボーッとしてるように見えるけど。

ア．よく使う

イ．使うことがある

ウ．聞いたことはあるが使わない

エ．聞いたこともない

- (4) AとBは友達同士で、学校の図書館で宿題を一緒にしている。AがBに急に話しかける。

A：ていうか、お腹すいたあ～。

B：じゃ帰りにコンビニでも行こうか？

A：うん。

- ア．よく使う
- イ．使うことがある
- ウ．聞いたことはあるが使わない
- エ．聞いたこともない

(5) 学校で試験が終わった後、友達同士の会話。

- A：今日の試験どうだった？
B：めっちゃ、むずかしかった。
C：私もすごくむずかしかったよ。
A：ていうか、ご飯食べに行こうか？ B,C：うん、行こう、行こう。
ア．よく使う
イ．使うことがある
ウ．聞いたことはあるが使わない
エ．聞いたこともない

(6) (学校の食堂で)

- A：今日のランチ、味が濃くない？
B：塩味がきつすぎるんだよ。
A：おれの舌には合わないなあー。
B：っていうかさ、おまえってそんなに食通だったっけ。
ア．よく使う
イ．使うことがある
ウ．聞いたことはあるが使わない
エ．聞いたこともない

(7) 友達同士がテレビで、野球を見ながら話をしている。

- A：今日の桑田、ちょっと変だなあ -。
B：マウンドのリズムが悪いっていうか、野手との呼吸が合っていないんじゃないかな。
ア．よく使う
イ．使うことがある
ウ．聞いたことはあるが使わない
エ．聞いたこともない

(8) A と B は友達同士で、学校の食堂でご飯を食べている。A が B に話しかける。

- A：ていうかさ、今日映画見にいかない？
B：ごめん。
今日は用事あるの。
ア．よく使う
イ．使うことがある
ウ．聞いたことはあるが使わない

エ．聞いたこともない

(9)A と B は友達同士で焼き肉を食べながら話をしている。

A：この店、焼き肉おいしいね。

B：本当？よかった。

A：ていうかさ、昨日テレビで見たんだけど、キムタク結婚するんだって。

B：マジ？

ア．よく使う

イ．使うことがある

ウ．聞いたことはあるが使わない

エ．聞いたこともない

(10)友達同士が試験が終わった後、試験について話をしている。

A：今日の試験どうだった？

B：予想した問題が出て、ラッキーっていうか。

A：よかったね。

ア．よく使う

イ．使うことがある

ウ．聞いたことはあるが使わない

エ．聞いたこともない

ご協力ありがとうございました。最後にあなたの情報についていくつか教えていただきたいと思います。研究以外の目的に利用することはありません。

性別：男、女

年齢： 11~20 才 21~30 才 31~40 才